

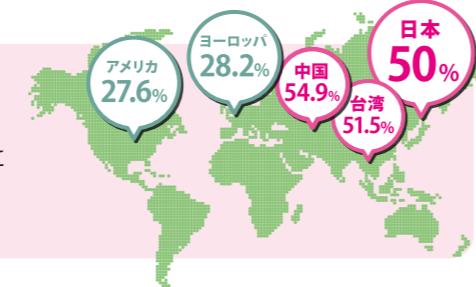
エクオール産生菌と腸内環境について

●世界のエクオール産生率

世界のエクオール産生率を見てみると日本や中国など大豆をよく食べる国々では、エクオールをつくれる人は約50%。

大豆食の習慣がない欧米では20~30%にとどまっています。エクオールの産生能については大豆製品の摂取頻度と関係があるといわれてきました。

※日本女性医学学会雑誌,20:313-332,2012



●若年女性のエクオール産生率

日本人のエクオール産生率は約50%ですが、20代の女性は約20%しか作れないという報告があります。これらの結果は食生活の欧米化により大豆製品の摂取頻度が落ちたことが理由だともいわれています。

※日本女性医学学会雑誌,20:2,313,332-2012 更年期と加齢のヘルスケア,7,1,26-31,2008 一部改変



●腸内フローラについて

腸内細菌叢についてはまだ分かっていないことが多いですが、食事や生活環境などの環境要因や年齢などによっても変化することが知られています。成人期においては腸内細菌叢が比較的安定しているといわれているため、形成されるまでの出生～成人までの間の食習慣・生活習慣によってエクオール産生菌が定着することが推測できます。



●腸内環境は遺伝する?しない?

過去に当社で高校生とその保護者のエクオール産生を測ったところ、必ずしも親子での結果は一致しませんでした。

幼少期の食生活は腸内環境に影響することが知られており、(エクオールの産生だけではなく) 食育の観点でもご自身のみならずお子様の腸内環境を知つていただくことも大事なことかと考えます。

●エクオールをつくる腸内細菌とは?

エクオールをつくる腸内細菌は30種類程見つかっています(まだ見つかっていないものもあります)。

エクオールをつくる腸内細菌の活動をよくすること(腸内環境の改善)でつくれるようになったり、逆に環境が変わることでつくれなくなったりします。1年に1回程度でよいのでご自身の腸内環境を見つめ直す意味でも検査をお勧めしています。

よくあるご質問

●検査前

Q. 検査前はどういう大豆を摂取したらいいの?

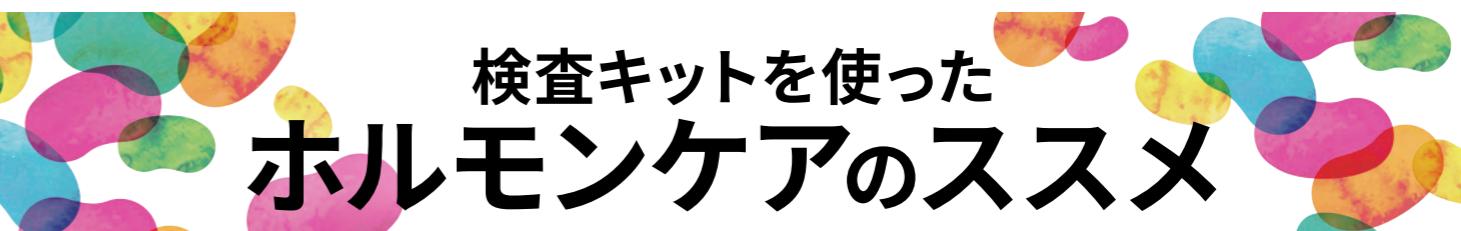
A. イソフラボン量20mg以上を目指し、右記のいずれかを目安に摂取してください。

- 納豆の場合 …1パック程度
- 豆腐の場合 …半丁程度
- 豆乳の場合 …200cc程度

●検査後

Q. サプリを飲むと、エクオールがつくれるようになるの?

A. サプリはエクオール補充が役目。つくれるようにする効果はありません。



検査キットを使ったホルモンケアのススメ



使用検査キット情報

エクオール検査「ソイチェック」

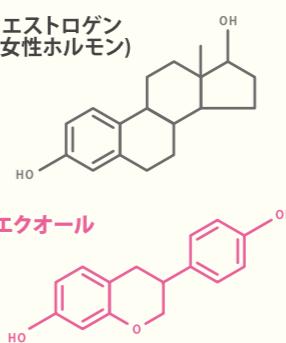
大豆イソフラボンから腸内細菌によってつくられる「エクオール」。

大豆イソフラボンのままよりも**女性ホルモン(エストロゲン)**に構造が近く、体内で**女性ホルモンに似たたらきをより強くする**ことが近年の研究でわかつてきました。

事前に大豆食品を摂取してから検査することで、腸内で大豆イソフラボンから「エクオール」がどのくらいつくれているか調べます。

「エクオール」とは?

- ①大豆イソフラボンの代謝物
- ②エストロゲンに似た構造を持ち、女性ホルモンに似た作用をする



●エストロゲンが乏しいとき

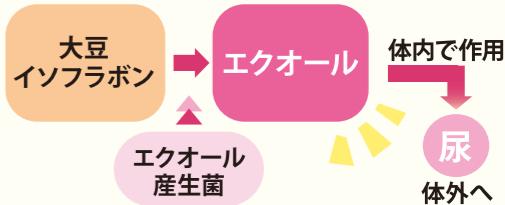


●エストロゲンがあり過ぎるとき



なぜ尿検査で測定できるのか?

食事で摂取した大豆は、特定の腸内細菌(エクオール産生菌)によってエクオールに変換され、**身体の中で作用した後、尿と一緒に排出されます**。そのサイクルは早く翌日には殆どが排出されてしまうため、尿中のエクオール濃度を調べる事でご自身が日々の生活でどの位エクオールがつくれているかどうかを知ることが出来るのです。



なぜ検査をおすすめするか?

ご自身のエクオール産生状況を知ることは、最適な対策を取るためのヒントとなります。

例えば、骨の健康維持を考えた場合、エクオールがつくれていなければイソフラボン摂取によるエクオール変換を期待するより、エクオールサプリメントの摂取が効率的だと分かります。また、サプリメントが苦手な方であれば、カルシウムやビタミンD・ビタミンKなど他の栄養素から対策を立てていただくことも良いかもしれません。

検査をお受け頂きたいお客様(ターゲット)

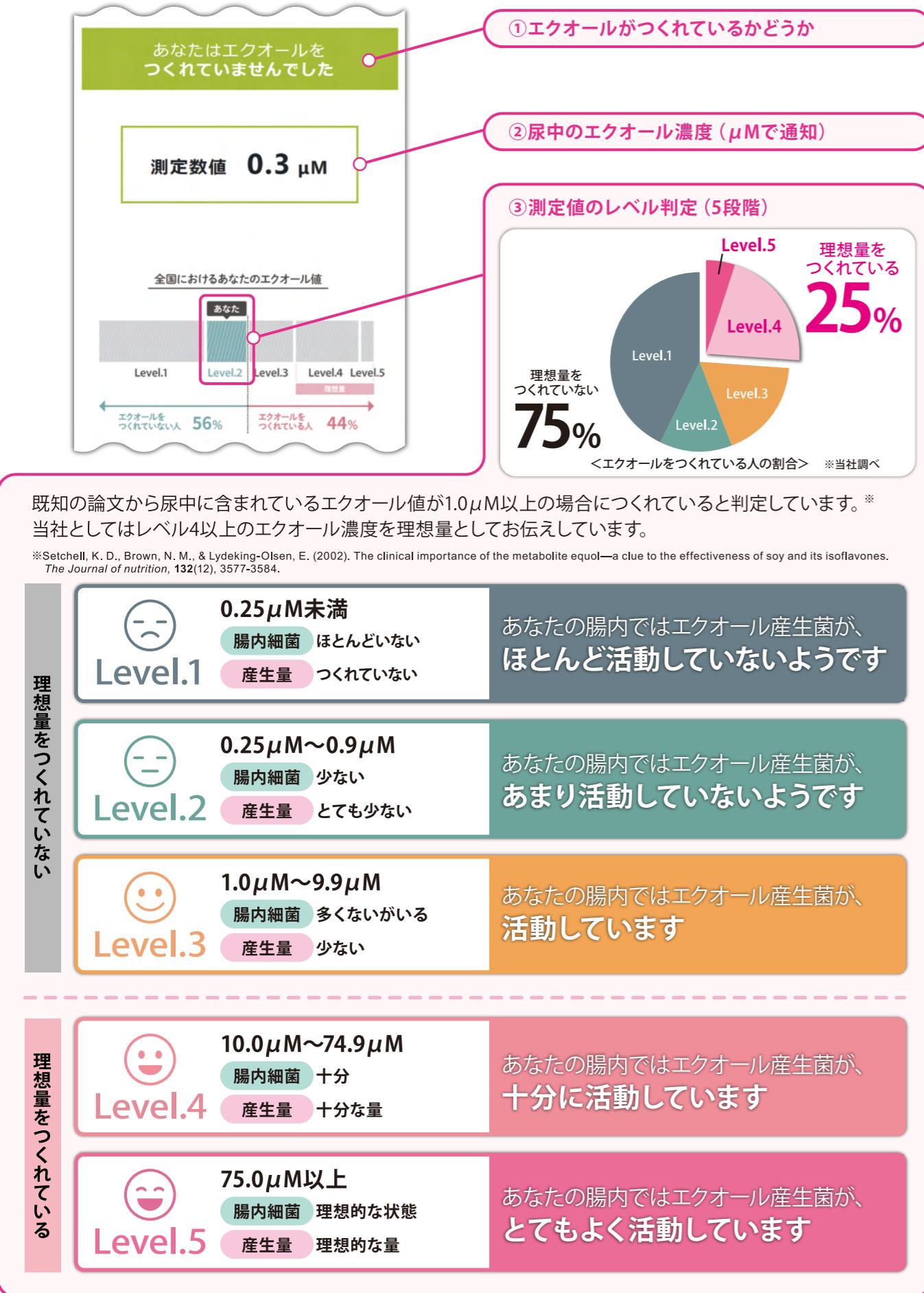
- ゆらぎ期の女性
- エクオールサプリメント、イソフラボンサプリメントを購入されている方
- 更年期女性向けのサプリメント、漢方を購入・摂取されている方
- 女性特有のお悩み、健康に関心のある方

各世代のキーワード

- | | |
|---------|---------------|
| 20～30代 | PMS、美容(シミ・シワ) |
| 40代～50代 | 更年期 |
| 50代～ | 指先のしびれ・こわばり |

検査結果について

ソイチェックでは、日々の生活習慣の中でどの程度のエクオールがつくれているかを知ることが出来ますので、結果を見ながらご自身に最適な対策を取ることをお勧めします。



レベル判定の結果から行う指導例

